木曽の最期

年　組　番

得点　／30

問一　次の傍線部の読みを現代仮名遣いを用いて平仮名で書きなさい。

①　言はれ奉つて　（　　）　②　よからう敵がな。　（　　）

問二　次の傍線部の語の意味としてあてはまるものを**ア～ウ**から選び、記号で答えなさい。

①　いづちへも行け。　**ア**　田舎　**イ**　遠く　**ウ**　どこ　（　　）

②　具せられたりけり　**ア**　働かせる　**イ**　ともなう　**ウ**　頼りにする　（　　）

③　のたまひけれども　**ア**　指示する　**イ**　申し上げる　**ウ**　おっしゃる　（　　）

④　よからう敵がな　**ア**　～がほしい　**イ**　～だったなあ　**ウ**　～だが　（　　）

⑤　聞こえたる大力　**ア**　有名な　**イ**　大声の　**ウ**　常識をこえた　（　　）

⑥　はたらかさず　**ア**　働かせ　**イ**　身動きさせ　**ウ**　苦労させ　（　　）

⑦　言ふかひなき人。　**ア**　知らない　**イ**　頼りない　**ウ**　取るに足らない　（　　）

問三　次の傍線部の音便形をもとの形に戻し、音便の種類を記号で答えなさい。

①　おのれは、疾う疾う、　（もとの形　　・音便の種類　　）

②　貫かつてぞ失せにける。　（もとの形　　・音便の種類　　）

ア　イ音便　**イ**　撥音便　**ウ**　促音便　**エ**　ウ音便

問四　次の傍線部を現代語訳しなさい。

①　昔は聞きけんものを、　（　　）

②　人手にかからば自害をせんずれば、　（　　）

問五　次の傍線部の敬語の種類としてあてはまるものを後から一つ選び、記号で答えなさい。

①　のたまひけれども　（　　）　②　いくさして見せ奉らん。　（　　）

ア　尊敬語　**イ**　謙譲語　**ウ**　丁寧語

木曽の最期

☆解答例と配点

問一　①　たてまつ　　②　よかろう　〈1点×2〉

問二　①　**ウ**　②　**イ**　③　**ウ**　④　**ア**　⑤　**ア**　⑥　**イ**　⑦　**ウ**　〈2点×7〉

問三　①　疾く疾く・**エ**　②　貫かりて・**ウ**　〈2点×2〉

問四　①　（うわさに）聞いたことだろうが　②　自害をするつもりだから　〈3点×2〉

問五　①　**ア**　②　**イ**　〈2点×2〉

（計30点）